

# 馆藏旧籍有关地质书目

旅大市图书馆编印

1958.5

# 目 次

|            |    |
|------------|----|
| (一) 中文部分   | 1  |
| (二) 日文部分   | 1  |
| 1. 东北地质    | 1  |
| 2. 地质学     | 4  |
| 3. 矿物、岩石   | 13 |
| 4. 地震学     | 18 |
| 5. 古生物学    | 20 |
| 6. 地文学     | 22 |
| 7. 杂记      | 24 |
| (三) 英、德文部分 | 26 |

## (一) 中文部分

- $\frac{638}{43}$  普通地质学 (民) 张资平编 商务印书馆 上海 民国15年 (1926) 267 页
- $\frac{638}{114}$  四川地质调查报告书 实业部地质调查所等编印 1935年 43页
- $\frac{637}{20}$  石雅 章鸿钊著 北京农商部地质调查所 民国7年 (1918) 348 页
- $\frac{637}{33}$  洛川中国伊三卷金石经证 章鸿钊著 北京地质调查所 1925年 119 页
- $\frac{639}{3}$  周口古洞穴兽掘掘记 斐文中 实业部地质调查所北平研究院地质研究所 民国23年 (1934)
- $\frac{639}{P3}$  中国地史上之爬行动物 杨钟陆著 实业部地质调查所国立北平研究院地质学研究所 民国24年 (1935)

## (二) 日文部分

## 1. 东北地质

- $\frac{MG16}{1}$  营口图幅地质说明书 满铁地质调查所编 大连 大正14年 (1925) 54页
- $\frac{MG16}{2}$  (南满洲铁道株式会社) 地质调查所要览 满铁地质调查所编 大连 昭和9年 (1934) 133 页
- $\frac{07616}{3}$  桓仁图幅地质说明书 满铁地质调查所编 大连 昭和2年 (1927) 52页
- $\frac{MG16}{4}$  吉林地质图幅说明书 满铁地质调查所编 昭和7年 (1932)
- $\frac{07616}{5}$  公主岭图幅地质说明书 满铁地质调查所编 大连 昭和2年 (1927) 27页

- $\frac{076.16}{5}$  公主岭图幅 1:400,000 滿鉄地質調査所編 大連 昭和  
3年 (1928)
- $\frac{076.16}{7}$  大孤山图幅地質説明書 滿鉄地質調査所編 大連 大正  
14年 (1925) 18頁
- $\frac{076.16}{7}$  大孤山图幅 1:400,000 滿鉄地質調査所編 大連 大  
正14年 (1925)
- $\frac{076.16}{10}$  豆満江图幅地質説明書 滿鉄地質調査所編 大連 昭和  
7年 (1932) 37頁
- $\frac{076.16}{10}$  豆満江图谱 1:400,000 滿鉄地質調査所編 大連  
昭和7年 (1932)
- $\frac{076.16}{11}$  双鳳城图幅地質説明書 滿鉄地質調査所編 大連 昭和  
2年 (1927) 167頁
- $\frac{076.16}{11}$  双鳳城图幅 1:400,000 滿鉄地質調査所編 大連 昭  
和8年 (1933)
- $\frac{M616}{12}$  奉天图幅地質説明書 滿鉄地質調査所編 大連 昭和6  
年 (1931) 87頁
- $\frac{076.16}{12}$  奉天图谱 1:400,000 滿鉄地質調査所編 大連 昭和  
6年 (1931)
- $\frac{M616}{13}$  (南滿洲鉄道株式会社) 地質調査所報告 (第87-92号)  
滿鉄地質調査所編 大連 昭和11-13年 (1936-1938)
- $\frac{M616}{15}$  滿洲火山調査報告 (第1-3号) 旅順工科大学編  
旅順 昭和11.13-14年 (1936.1938-1939)
- $\frac{M616}{16}$  (滿洲国) 地質調査所編 新京 康德7年 (1940) 192  
頁
- $\frac{076.16}{17}$  南滿洲地質豫察图説明書 滿鉄地質研究所編 大連 大  
正7年 (1918) 38頁
- $\frac{076.16}{20}$  南滿洲ニ发达セル寒武利亚紀及奥陶紀ニ就キテ (豫報)  
滿洲教育専門学校編 奉天 昭和3年 (1928) 92頁



- $\frac{M616}{26}$  亚尔加里地带调查豫报 (滿) 产业部农务司编 新京 产业部大臣官房資料科 康德6年 (1939) 101頁
- $\frac{M616}{27}$  龙升图幅地质说明书 西田彰一 滿洲国地质调查所 新京 康德7年 (1940) 48頁
- $\frac{M616}{27}$  龙升 1:150,000 西田彰一編 滿洲帝国地质调查所 康德7年 (1940)
- $\frac{M616}{29}$  大石桥 1:150,000 (滿) 地质调查所編 新京 康德8年 (1941)
- $\frac{M616}{30}$  蒙古高原 前篇 — 锡林郭尔盟三察布に於ける地质、石矿物、人类の調査 — 东亚岩石学会編 东京 昭和18年 (1943) 249頁
- $\frac{M616}{31}$  滿洲の山歩き 花田信次郎著 大连日々新聞社 昭和18年 (1943) 168頁
- $\frac{076.16}{P1}$  关东州の水に就て 大连商工会议所編 大连 昭和5年 (1930) 31頁
- $\frac{076.16}{P3}$  北滿の火山 附龙灣火孔 新帯国太郎著 大连 昭和8年 (1933) 11頁
- $\frac{076.16}{P4}$  滿洲大石桥附近产渦巻状化石の观察 新帯国太郎著 大连 昭和7年 (1932) 5頁
- $\frac{076.16}{P8}$  南滿洲の地震に就いて 新帯国太郎著 大连 大正15年 (1926) 32頁
- $\frac{076.16}{P9}$  滿洲の化石物語 运藤陸次著 大连 昭和3年 (1928) 19頁
- $\frac{076.16}{P10}$  南滿洲地质略图 滿鉄地质課編 大连 大正7年 (1918)
- $\frac{M616}{P12}$  滿洲帝国地质调查所要覧 (滿) 地质调查所編 新京 康德8年 (1941) 34頁
- $\frac{M616}{P16}$  蒙疆に於ける黄土、其の物理化学的諸性質 久保昌二編

$\frac{076.16}{p20}$  滿洲の濁り水 新帶国太郎著 大连 昭和8年 (1933)

6頁

## 2. 地質学

$\frac{638}{1}$  地質学 佐藤伝藏著 博文馆 东京 5版 昭和35年

(1902) 321頁

$\frac{638}{2}$  夕張郡地質調査報文 札幌鉱山監督署編 明治40年

(1907) 82頁

$\frac{638}{3}$  実用の地質学 神保小虎著 三省堂書店 东京 大正3

年 (1914) 235頁

$\frac{638}{4}$  前世界史 横山又次郎著 早稲田大学出版部 东京 大

正7年 (1918) 708頁

$\frac{638}{5}$  地質学教科書 横山又次郎著 富山房 东京 8版 明

治43年 (1910) 308頁

$\frac{638}{6}$  台湾特殊土壤分布図 台湾总督殖産局編 台北 明治45

年 (1912)

$\frac{638}{7}$  采矿用地質学 栗津秀幸著 日本矿业新聞社 东京 大

正8年 (1919) 192頁

$\frac{638}{9}$  露島火山地域地質調査報文 小田亮平著 震災豫防調査

会 东京 大正11年 (1922) 65頁

$\frac{638}{11}$  农商部地質調査所地質彙報 (1—23号, 27—30号) 实

業部地質調査所国立北平研究院地質学研究所編 民国

8—22, 25—26年 (1919—1933, 1936, 1937)

$\frac{638}{12}$  应用地質図 日本之部 鉄 石炭 农商务省編 东京

大正11年 (1922)

$\frac{638}{13}$  地質学讲义 横山又次郎著 富山房 东京 大正3年

(1914) 398頁

$\frac{638}{14}$  地質調査所報告 农商务省編 东洋堂支店 东京 明治

40—昭和12年 (1907—1937)

- $\frac{638}{15}$  地質学概要 横山又次郎著 早稲田大学出版部 東京  
大正8年(1919) 378頁
- $\frac{638}{16}$  山东省山岳地質 興亞院政務部彙編 東京 昭和15年  
(1940) 204頁
- $\frac{638}{17}$  自然地質学 横山又次郎著 東京 大正11年(1922)  
466頁
- $\frac{638}{18}$  山东省の地質矿山 田中秀三著 青島 大正11年(1922)  
390頁
- $\frac{638}{19}$  史蹟名勝天然紀念保存要目詳説 地質矿物の部 井上禧  
之助著 内務省 東京 大正11年(1922) 64頁
- $\frac{638}{20}$  実地地質学 大塚洋之助編 裳華房 東京 大正12年  
(1923) 182頁
- $\frac{638}{21}$  日本地史の研究 早坂一郎著 内田老鶴圃 東京 大正  
12年(1923) 139頁
- $\frac{638}{22}$  最新朝鮮地質全圖 日本鉱山地質学会編 東京 昭和15  
年(1940)
- $\frac{638}{23}$  大日本帝国土性略圖 農商務省地質調査所編 東京 明  
治36年(1903)
- $\frac{638}{24}$  三領東印度諸島西半部に關する地質学的研究 台灣總督  
官房調査課編 台北 大正13年(1924) 298頁
- $\frac{638}{25}$  伯國サンパウロ州地質調査圖及説明書 外務省通商局編  
東京 大正14年(1925) 36頁
- $\frac{638}{26}$  岩石地質学 佐藤傳兼著 三星社出版部 東京 大正14  
年(1925) 572頁
- $\frac{638}{28}$  朝鮮地質調査要報 朝鮮總督府地質調査所編 京城  
大正13—昭和9年(1924—1934) 265頁
- $\frac{638}{30}$  地質学通論 森下正信著 古今書院 東京 大正15年  
(1926) 440頁

- $\frac{638}{31}$  カサクスタン 地方の気候、地質、土壤、水（露） 学士院生産力調査委員会編 滿鉄調査部译編 大连 昭和15年（1940） 166頁
- $\frac{638}{34}$  构造地質学讲話（米） レジナルド・E・デーリ著 本間不二男译 古今书院 东京 昭和2年（1927） 344頁
- $\frac{638}{35}$  地質学提要 佐藤传蔵 中兴馆书店 东京 昭和3年（1928） 391頁
- $\frac{638}{38}$  朝鮮地質总圖 朝鮮总督府編 东京 昭和3年（1928）
- $\frac{638}{39}$  日本地質図説明書 日本鉱山地質学会編 东京 昭和14年（1939）
- $\frac{638}{40}$  ソ領中亚土壤圖 滿鉄会社編 大连 昭和14年（1939）
- $\frac{638}{41}$  关东の地質 中兴館 藤本治义 中兴館 东京 訂正2版 昭和3年（1928） 144頁
- $\frac{638}{42}$  地質現象の新解釋 小川琢治著 古今书院 东京 昭和4年（1929） 745頁
- $\frac{638}{44}$  石狩炭田に於ける幌内層と夾炭層との关系到就て 今井半次郎著 大正10年（1921）（东北帝国大学理学部地質学古生物学教室研究邦文報告第一号）
- $\frac{638}{44}$  日本累積世氣候論 矢部長亮著 大正10—11年（1921—1922）（东北帝国大学理学部地質学古生物学教室研究邦文報告第二—3号）
- $\frac{638}{44}$  北群太亞港封鎖炭田南部に发达せる第三紀及白堊紀両層の層序 矢部長亮著 大正13—14年（1924—1925）（东北帝国大学理学部地質学古生物学教室研究邦文報告第五—6号）
- $\frac{638}{44}$  东北帝国大学理学部 地質学古生物学教室研究邦文報告 11—39号 东北帝国大学編 昭和9—17年（1934—1942）
- $\frac{638}{46}$  丹后但馬地震地域の地体構造と最近地史に就て 田山利三郎著 斎藤報恩会 仙台 昭和3年（1928） 47頁



- $\frac{638}{47}$  地質界の現象 河村信一著 古今书院 东京 昭和5年  
(1930) 211頁
- $\frac{638}{48}$  世界の地質构造 三井信男著 大同馆书店 东京 昭和  
5年(1930) 548頁
- $\frac{638}{49}$  国立中央研究院地質研究所集刊(1-7号) 地質研究所  
上海 民国17-18年(1928-1929)
- $\frac{638}{50}$  土承地質学 渡辺 貴著 工業杂志社 东京 昭和5年  
(1930) 301頁
- $\frac{638}{51}$  石油地質学论 东京地質学会編 东京 昭和5年(1930)  
180頁
- $\frac{638}{52}$  构造地質学(1-3) 马渊精一著 岩波书店 东京  
昭和6.7.9年(1931.1932.1934)
- $\frac{638}{54}$  日本アルプスと氷期の氷河 今村学郎著 岩波书店 东京  
昭和15年(1940) 162頁
- $\frac{638}{55}$  第四紀 大塚弘之助著 岩波书店 东京 昭和6年  
(1931) 107頁
- $\frac{638}{57}$  地質概論 加藤武夫著 山海堂 东京 昭和6年(1931)  
151頁
- $\frac{638}{58}$  东印度群島地質論(和兰) エッチ・I・ブラウワ-著 早坂一郎译  
国际日本协会 东京 昭和18年(1943) 166頁
- $\frac{638}{59}$  地学论丛 中村新太郎編 京都 昭和5年(1930)  
716頁
- $\frac{638}{61}$  奥陶紀 小林貞一著 岩波书店 东京 昭和6年(1931)  
133頁
- $\frac{638}{62}$  開通せる清水隧道と地質問題 渡辺 貴著 岩波书店  
东京 昭和6年(1931) 11頁
- $\frac{638}{63}$  粘土 伊原敬之助著 岩波书店 东京 昭和6年(1931)  
26頁

- $\frac{638}{64}$  始生代及び原生代 中村新太郎著 岩波书店 东京 昭和6年(1931) 30頁
- $\frac{638}{65}$  鉄道省工質調査委員会報告 第2—5輯 鉄道大臣官房研究所 东京 昭和7.9.11.13年(1932.1934.1936.1938)
- $\frac{638}{66}$  北米合衆国スミニアン学会に於ける地質学部の近況 遠藤陸次著 岩波书店 东京 昭和6年(1931) 23頁
- $\frac{638}{67}$  支那地史 山根新次著 岩波书店 东京 昭和6年(1931) 64頁
- $\frac{638}{68}$  カムフラ 紀 遠藤陸次著 岩波书店 东京 昭和6年(1931) 94頁
- $\frac{638}{69}$  地質図学 上 治寅次郎 岩波书店 东京 昭和6年(1931) 43頁
- $\frac{638}{70}$  应用地質学 平林武著 常磐书房 东京 昭和7年(1932) 449頁
- $\frac{638}{71}$  支那地学調査報告 1—3巻 東京地学協会編 东京 大正6—9年(1917—1920)
- $\frac{638}{72}$  三領東印夏群島地質誌(和) ハ・アルバート・フラウアー著 丹桂之助译 台北 昭和5年(1930) 175頁
- $\frac{638}{73}$  日本の水河時代に関する問題と其の研究法 小川稼治著 岩波书店 东京 昭和7年(1932) 21頁
- $\frac{638}{74}$  コトラント紀・デウオン紀 早坂一郎著 岩波书店 东京 昭和7年(1932) 75頁
- $\frac{638}{100}$  西部南洋地質図説明書 大村一藏編纂 日本統制地図株式会社 东京 昭和18年(1943) 81頁
- $\frac{638}{101}$  地質・地震・気象 高田 昭著 アルス 东京 昭和11年(1916) 396頁
- $\frac{638}{102}$  セーヌ河上流域地質調査書(露) エ・エー・ネルト 著 湯鉄経済調査会译 大连 昭和11年(1936) 82頁

- $\frac{638}{104}$  ゼーヤ 産金地方地質調査書 (露) ベ・ヤフ・オロフスキ 著 満鉄  
経済調査会译 大连 昭和11年 (1936) 57頁
- $\frac{638}{105}$  地史学总论 松下 进著 岩波书店 东京 昭和9年  
(1934) 59頁
- $\frac{638}{106}$  地質学讲話 望月胜海著 古今书院 东京 昭和12年  
(1937) 172頁
- $\frac{638}{107}$  地質図学 稲葉 丰著 岩波书店 东京 昭和13  
年 (1938) 112頁
- $\frac{638}{108}$  露領桦太五十分之一地質図説明書 清水三郎著 桦太  
大正14年 (1925) 38頁
- $\frac{638}{110}$  地質現象の新解法 渡辺 貫著 古今书院 东京  
昭和13年 (1938) 294頁
- $\frac{638}{115}$  山东の地質 兴亚院青島出張所編 青島 昭和16年  
(1941) 149頁
- $\frac{638}{90}$  地質 藤本治义著 东京
- $\frac{638}{91}$  ジュラ紀 大石三郎著 岩波书店 东京 昭和9年 (1934)  
100頁
- $\frac{638}{92}$  日本地体构造序论 徳田貞一著 东京 昭和9年 (1934)  
66頁
- $\frac{638}{93}$  地史学概論 早坂一郎著 石文馆 东京 大正9年  
(1920) 214頁
- $\frac{638}{94}$  地質及古生物 佐藤传蔵著 雄山閣 东京 昭和6年  
(1931) 447頁
- $\frac{638}{95}$  山嶺 中村実三郎著 岩波书店 东京 昭和9年 (1934)  
254頁
- $\frac{638}{96}$  新地質学概論 青山信雄著 古今书院 东京 昭和9年  
(1934) 260頁
- $\frac{638}{97}$  南ケルバイカルの地形と土壤 (上、下巻) (露) エル・イ・ブラー・ソフ  
著 満鉄経済調査会译 大连 昭和9年 (1934)

- $\frac{638}{P3}$  三領東印度諸島に關する地質學的研究の沿革 台灣總督  
官房調査課編 台北 大正13年(1924) 57頁
- $\frac{638}{P4}$  西北公路地質調查報告 中支延設資料整備事務局編 昭  
和16年(1941) 106頁
- $\frac{638}{P7}$  公路地質學の基礎研究 中支延設資料整備事務局編 上  
海 昭和16年(1941) 138頁
- $\frac{638}{P8}$  馬來及び比律賓群島の地史 米澤正四郎著 岩波書店  
東京 昭和7年(1932) 43頁
- $\frac{638}{P9}$  地質圖學 大谷壽雄著 岩波書店 東京 昭和7年  
(1932) 37頁
- $\frac{638}{P10}$  山嶺に關する文獻抄録 宮部直己著 岩波書店 東京  
昭和7年(1932) 20頁
- $\frac{638}{P13}$  石地文學 辻村太郎著 岩波書店 東京 昭和5年  
(1930) 46頁
- $\frac{638}{111}$  蘇領亞細亞地質圖 シベリアの部 湯鉄編著 大連 昭和  
13年(1938)
- $\frac{638}{111}$  蘇領亞細亞地質圖 極東の部 湯鉄編著 大連 昭和13  
年(1938)
- $\frac{638}{111}$  蘇領亞細亞地質圖 中央アジアの部 湯鉄編 大連 昭  
和14年(1939)
- $\frac{638}{120}$  永久凍土と之に伴ふ延設事情(露) ベーアーク・ドリヤー・スエフ著  
東亞研究所譯 東京 昭和17年(1942)
- $\frac{638}{118}$  日本 の地質構造 大塚弥之助著 同文書院 東京 昭和  
17年(1942) 272頁
- $\frac{638}{119}$  支那 第1冊 支那と中央アジア  
(独) フエルディナント・フォン・リヒトホーフェン 著 望月胜海等譯  
岩波書店 東京 昭和17年(1942) 411頁

- $\frac{638}{119}$  支那 第5冊 西南支部  
(独) フェルディナント・フォン・リトホーフエン 著 能登志雄 译 岩波书店 东京 昭和18年(1943) 511頁
- $\frac{638}{121}$  比律賓群島燃料矿物の地質 桥本五 著 栗田书店 东京 昭和18年(1943) 191頁
- $\frac{638}{123}$  支那地質学発展史 (民) 章鴻釗 著 前田隆良 译 人文閣 东京 昭和18年(1943) 202頁
- $\frac{638}{125}$  天然紀念物調査報告書(南樺太白堊 化石) 黒澤守 著 樺太庁 昭和14年(1939) 82頁
- $\frac{638}{126}$  南洋の地質 大村一藏 著 古今书院 东京 昭和19年(1944) 201頁
- $\frac{638}{127}$  支那地史の研究 坂本峻雄 编译 岩波书店 东京 昭和19年(1944) 514頁
- $\frac{638}{128}$  朝鮮云山矿山东莽山地域の地質矿产 小井治夫 著 日本学术振興会 东京 昭和19年(1944)
- $\frac{638}{129}$  レスの物理的性質 三好政籌 译 东亚研究所 东京 昭和16年(1941)
- $\frac{638}{130}$  地質調査所報告 第87号 南滿鉄道地質調査所編 大连 昭和11年(1936) 89頁
- $\frac{638}{P1}$  土地侵蝕に关する最近の研究 (英) テー・エデン 著 平田徳太郎 抄译 农林省山林局 东京 昭和12年(1937) 36頁
- $\frac{638}{75}$  新第三系 横山次郎 著 岩波书店 东京 昭和7年(1932) 57頁
- $\frac{638}{76}$  土佐花から見た关西线電の瀬隧道附近よりの一观察 野坂孝忠 著 岩波书店 东京 昭和7年(1932) 20頁
- $\frac{638}{77}$  酸性白土 磯部 甫 著 岩波书店 东京 昭和7年(1932) 47頁



- $\frac{638}{78}$  土地地质学 渡边贵著 岩波书店 东京 昭和7年  
(1932) 71頁
- $\frac{638}{79}$  动力地质学 加藤武夫等著 岩波书店 东京 昭和7-9  
(1-3) 年 (1932-1934)
- $\frac{638}{81}$  古第三纪 长尾巧著 岩波书店 东京 昭和8年 (1933)  
120頁
- $\frac{638}{82}$  万国地质学会议 加藤武夫著 岩波书店 东京 昭和8  
年 (1933) 41頁
- $\frac{638}{84}$  三叠纪 德永至康等著 岩波书店 东京
- $\frac{638}{85}$  石炭纪、二叠纪 早坂一郎著 岩波书店 东京
- $\frac{638}{87}$  白垩纪 杉山敏郎等著 岩波书店 东京
- $\frac{638}{89}$  日本地质矿产誌 商工省編 东京 昭和7年 (1932)  
453頁

### 3. 矿物・岩石

- $\frac{637}{1}$  矿物学 大筑佛郎等著 博文馆 东京 大正2年 (1913)  
352頁
- $\frac{637}{2}$  日本矿物学 (第1卷—3卷) 岩崎至三著 内田老鶴  
圃 东京 明治43—大正8年 (1910-1919)
- $\frac{637}{3}$  日本矿物各论 比企忠著 弘道馆 东京 昭和45年  
(1912) 124頁
- $\frac{637}{4}$  北投石调查报文 台湾总督府殖产局編 台北 大正4年  
(1915) 84頁
- $\frac{637}{5}$  宝石及貴金属 湯川 巖著 嵩山堂 大阪 明治41年  
(1908) 277頁
- $\frac{637}{6}$  日本矿物誌 和田维四郎著 东京 明治37年 (1904)  
281頁
- $\frac{637}{7}$  此矿物 小泉忠雄著 内田老鶴圃 东京 大正7年  
(1918) 642頁

- $\frac{637}{8}$  人生と矿物界 柴田胜熊著 成美堂书店 东京 明治38  
年 (1905) 220頁
- $\frac{637}{9}$  实用矿物学讲义 岩崎重三著 内田老鶴圃 东京 大正  
3年 (1914) 860頁
- $\frac{637}{10}$  矿物精义 大森千菰著 东海堂书店 东京 大正2年  
(1913) 375頁
- $\frac{637}{11}$  矿物界之現象 (前篇 右篇) 安东伊三次郎著 光田馆  
书店 东京 10版 大正2年 (1913)
- $\frac{637}{12}$  矿物界实验手引 和田八重造著 大日本图书株式会社  
东京 大正3年 (1914) 114頁
- $\frac{637}{14}$  大矿物学 佐藤伝斎著 六盟馆 东京 大正3—7年  
(1914—1918)
- $\frac{637}{15}$  天然紀念物調査報告 内務省編 东京 大正15年 (1926)  
197頁
- $\frac{637}{16}$  矿物文明 东京教育博物館編 科学博物館事業支援会  
东京 大正10年 (1921) 408頁
- $\frac{637}{17}$  矿物と地球 久米武夫著 文祥堂 东京 大正10年  
(1921) 298頁
- $\frac{637}{18}$  实验矿物学 高桥纯一著 友文社 东京 大正9年  
(1920) 344頁
- $\frac{637}{19}$  工业原料用矿物調査報告 (第1—5, 7, 9, 11—12号) 農商  
省地質調査所編 东洋堂 东京 大正10—11, 14年  
(1921—1922, 1925)
- $\frac{637}{21}$  矿物学教科書 第一高等学校地質矿物学教室編 大日本  
图书株式会社 东京 大正11年 (1922) 182頁
- $\frac{637}{22}$  矿物界之智囊 (实验观察一) 森川 勉著 中兴馆书店  
东京 大正12年 (1923) 349頁
- $\frac{637}{23}$  矿物展覧会 内外教育調査会編 南龙社 东京 大正12  
年 (1923) 374頁

- $\frac{637}{24}$  矿物实验室 神戸伊三郎著 中文馆书店 东京 大正13  
年 (1924) 488頁
- $\frac{637}{25}$  岩石矿物及矿床の显微镜研究 水下龜城 目黒书店 东  
京 大正15年 (1926) 384頁
- $\frac{637}{27}$  矿物界の新研究 古星 碧著 精文馆 东京 昭和2年  
(1927) 400頁
- $\frac{637}{28}$  内外矿物図説 吉田久义編 宝文堂 东京 昭和2年  
(1927) 340頁
- $\frac{637}{29}$  矿物学の讲义 鈴木丰著 山海堂 东京 昭和2年  
(1927) 247頁
- $\frac{637}{30}$  矿物界粹 柳川福一 庆文堂 东京 昭和3年 (1928)  
240頁
- $\frac{637}{31}$  矿物岩石鑑定要覧 大橋良一著 太陽堂书店 东京  
昭和3年 (1928) 102頁
- $\frac{637}{32}$  通俗宝石学 久米武夫著 丸善株式会社 东京 昭和2  
年 (1927) 808頁
- $\frac{637}{34}$  理论岩石矿物学 戸倉三能著 古今书院 东京 昭和3  
年 (1928) 422頁
- $\frac{637}{35}$  矿物と地質 河村信一著 平野书房 东京 昭和3年  
(1928) 220頁
- $\frac{637}{36}$  实验矿物界精义 堀江賢二著 大日本图书株式会社 东  
京 2版 昭和3年 (1928) 371頁
- $\frac{637}{37}$  矿物学地質学讲义 河村信一著 古今书院 东京 昭和  
4年 (1929) 330頁
- $\frac{637}{38}$  矿物学讲义 細川正之助著 發々堂出版部 大坂 昭和  
4年 (1929) 488頁
- $\frac{637}{39}$  最近矿物学 青山信雄著 文呂社书房 东京 昭和4  
年 (1929) 578頁

- $\frac{637}{40}$  应用矿物学 岩崎至三著 内田老鶴園 東京 昭和4年  
(1929) 335頁
- $\frac{637}{42}$  矿物・地質学 上・下巻 吉井正敏著 東洋图书株式合  
資会社 東京 昭和5年 (1930)
- $\frac{637}{43}$  矿物及び岩石の光学的鏡檢法 坪井誠太郎著 岩波書店  
東京 昭和6年 (1931) 139頁
- $\frac{637}{44}$  人工矿物 南 英一著 岩波書店 東京 昭和4年 (1929)  
24頁
- $\frac{637}{45}$  不透明矿物の光学的鏡檢法 柴田秀賢著 岩波書店 東  
京 昭和6年 (1931) 60頁
- $\frac{637}{46}$  閃亜鉛鉱及び類似矿物の焙燒的性質 石原富松著 岩波  
書店 東京 昭和6年 (1931) 65頁
- $\frac{637}{47}$  金屬矿物と其产状 渡辺万次郎著 岩波書店 東京 昭  
和6年 (1931)
- $\frac{637}{49}$  配位説より見たる硅酸塩矿物の化学式 柴田雄次著  
岩波書店 東京 昭和6年 (1931) 31頁
- $\frac{637}{50}$  矿物学总论 加藤武夫著 岩波書店 東京 昭和7年  
(1932) 100頁
- $\frac{637}{51}$  日本結晶片岩 鈴木 醇著 岩波書店 東京 昭和7年  
(1932) 78頁
- $\frac{637}{52}$  結晶学 (1-3) 伊藤貞市著 岩波書店 東京 昭和7  
年 (1932)
- $\frac{637}{53}$  含稀有元素矿物 水村俊二郎著 岩波書店 東京 昭和  
7年 (1932) 36頁
- $\frac{637}{54}$  水成岩序説 高橋純一著 岩波書店 東京 昭和7年  
(1932) 65頁
- $\frac{637}{55}$  海緑石 八木次男著 岩波書店 東京 昭和7年 (1932)  
46頁